

令和7年度「安全重点施策」進捗管理表

【安全目標】
令和4年度～令和8年度(5年間)の定量的目標

・死亡事故を5年間発生させない

【安全重点施策】

①充実した点呼の実施

②人身・車内事故の根絶
有責事故 / 自損事故の半減(前年度17件)

③安全のための投資実施

④安全教育の計画的な実施

No	安全重点施策	具体的な取組み	達成度	評定理由(現状把握)	未達成の場合の 次期以降での対応	実施事項
1	充実した点呼の実施	・運行管理者研修の実施 ・全点呼状況の記録 ・各機器の活用	100% 80%以上 80%未満			・1名運行管理者選任者講習受講済 ・全点呼状況の録画記録(機器異常時はPDF記録) ・遠隔点呼・血圧・体温等の活用
2	人身車内事故の根絶 有責事故・自損事故の半減(前年度17件)	・適性診断結果を活用した指導 ・事故惹起者への注意喚起 ・5年間・10年間無事故表彰の実施 ・危険予知運転の励行 ・乗降時・着席・離席時者の安全確認 ・車内放送・アナウンスによる注意喚起 ・乗り方教室の実施 ・自社ドラレコの活用	100% 80%以上 80%未満	・危険予知運転の励行が不十分	乗務員教育の項目に入れる	・適性診断結果を活用した指導 ・事故惹起者への注意喚起 ・5年間無事故表彰の実施 ・乗降時・着席・離席時者の安全確認 ・車内放送・アナウンスによる注意喚起 ・乗り方教室の実施8/3 ・ドラレコ活用(事故7件・苦情4件)
3	安全のための投資実施	・乗合車両1台購入 ・廃止代替車両1台購入 ・乗務員確保の為免許費用立替制度	100% 80%以上 80%未満			
4	安全教育の計画的な実施	・ドライブレコーダー映像の活用 ・11項目教育の実施 ・ヒヤリハット報告書の収集・対策 ・事故・故障等を想定した実訓練 ・救命救護 ・緊急停止システムの体験 ・安全運転研修への参加	100% 80%以上 80%未満	・安全運転研修への不参加	評定理由項目を来年度は除く	・ドライブレコーダー映像活用 ・11項目教育の実施 ・ヒヤリハット報告の対策
5	健康管理の推進	・体調報告 ・健康診断結果の管理 ・自己管理の徹底 ・SAS等治療の実施の再検討	100% 80%以上 80%未満			・体調報告 ・健康診断結果の管理 ・自己管理の徹底 ・SAS治療の実施

令和7年度「安全重点施策」実施計画表

計画 令和8年4月1日 進捗状況

高知西南交通(株)

【安全目標】

令和4年度～令和8年度(5年間)の定量的目標

・死亡事故を5年間発生させない

【安全重点施策】

- ①充実した点呼の実施
- ②人身・車内事故の根絶
有責事故 / 自損事故の半減(前年度17件)
- ③安全のための投資実施
- ④安全教育の計画的な実施
- ⑤健康管理の推進

上段・・・○は「計画」 下段・・・実施できたら●

No	安全重点施策	具体的な取組み	推進責任者	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	実施内容
1	充実した点呼の実施	・運行管理者研修の実施 ・全点呼状況の記録 ・各機器の活用	片岡・渡辺			○		○		○		○		○		・1名運行管理者選任者講習受講済 ・全点呼状況の録画記録(機器異常時はPDFに記録) ・遠隔点呼・血圧・体温等の活用
2	人身車内事故の根絶 有責事故・自損事故の半減(前年度17件)	・適性診断結果を活用した指導 ・事故惹起者への注意喚起 ・5年間・10年間無事故表彰の実施 ・危険予知運転の励行 ・乗降時、着席・離席時者の安全確認 ・車内放送・アナウンスによる注意喚起 ・乗り方教室の実施 ・自社ドラレコの活用	片岡・渡辺	○			○			○			○			・適性診断結果を活用した指導 ・事故惹起者への注意喚起 ・5年間無事故表彰の実施 ・乗降時、着席・離席時者の安全確認 ・車内放送・アナウンスによる注意喚起 ・乗り方教室の実施8/3 ・ドラレコ活用(事故7件・苦情4件)
3	安全のための投資実施	・乗合車両1台購入 ・廃止代替車両1台購入 ・乗務員確保の為免許費用立替制度活用	片岡・渡辺		○			○			○			○		・乗合車両1台購入 ・廃止代替車両1台購入 ・乗務員確保の為免許費用立替制度にて1名入社
4	安全教育の計画的な実施	・ドライブレコーダー映像の活用 ・11項目教育の実施 ・ヒヤリハット報告書の収集・対策 ・事故・故障等を想定した実訓練 ・救命救護 ・緊急停止システムの体験 ・安全運転研修への参加	片岡・渡辺		○		○		○		○		○		○	・ドライブレコーダー映像活用 ・11項目教育の実施 ・ヒヤリハット報告の対策
5	健康管理の推進	・体調報告 ・健康診断結果の管理 ・自己管理の徹底 ・SAS治療の実施の再検討	片岡・渡辺			○		○		○			○		○	・体調報告 ・健康診断結果の管理 ・自己管理の徹底 ・SAS治療の実施

[illegible]

令和8年度「安全重点施策」実施計画表

【安全目標】
令和4年度～令和8年度(5年間)の定量的目標

・死亡事故を5年間発生させない

- 【安全重点施策】
- ①充実した点呼の実施
 - ②人身・車内事故の根絶
有責事故 / 自損事故の半減(前年度20件)
 - ③安全のための投資実施
 - ④安全教育の計画的な実施
 - ⑤健康管理の推進

上段・・・○は「計画」 下段・・・実施できたら●																
No	安全重点施策	具体的な取組み	推進責任者	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	実施内容
1	充実した点呼の実施	・運行管理者研修の実施 ・全点呼状況の記録 ・遠隔点呼・血圧・体温計等の活用	片岡・渡辺			○			○			○			○	
2	人身車内事故の根絶 有責事故・自損事故の半減(前年度20件)	・適性診断結果を活用した指導 ・事故惹起者への注意喚起 ・5年間・10年間無事故表彰の実施 ・危険予知運転の励行 ・乗降時、着席・離席時者の安全確認 ・車内放送・アナウンスによる注意喚起 ・乗り方教室の実施(産業祭等) ・自社ドラレコの活用	片岡・渡辺			○	○	○	○	○		○		○	○	
3	安全のための投資実施	・乗合車両1台購入 ・廃止代替車両1台購入 ・乗務員確保の為免許費用立替制度活用	片岡・渡辺		○							○		○		
4	安全教育の計画的な実施	・ドライブレコーダー映像の活用 ・11項目教育の実施 ・ヒヤリハット報告書の収集・対策 ・事故・故障等を想定した実訓練 ・救命救護	片岡・渡辺		○		○		○		○		○			
5	健康管理の推進	・体調報告 ・健康診断結果の管理 ・自己管理の徹底 ・SAS治療の実施の再検討	片岡・渡辺					○		○			○		○	

令和8年度「安全重点施策」進捗管理表

【安全目標】

令和4年度～令和8年度(5年間)の定量的目標

・死亡事故を5年間発生させない

【安全重点施策】

- ①充実した点呼の実施
- ②人身・車内事故の根絶
有責事故 / 自損事故の半減(前年度20件)
- ③安全のための投資実施
- ④安全教育の計画的な実施

No	安全重点施策	具体的な取組み	達成度	評定理由(現状把握)	未達成の場合の 次期以降での対応	実施事項
1	充実した点呼の実施	・運行管理者研修の実施 ・全点呼状況の記録 ・各機器の活用	100% 80%以上 80%未満			
2	人身車内事故の根絶 有責事故・自損事故の半減(前年度20件)	・適性診断結果を活用した指導 ・事故惹起者への注意喚起 ・5年間・10年間無事故表彰の実施 ・危険予知運転の励行 ・乗降時、着席・離席時者の安全確認 ・車内放送・アナウンスによる注意喚起 ・乗り方教室の実施 ・自社ドラレコの活用	100% 80%以上 80%未満			
3	安全のための投資実施	・乗合車両1台購入 ・廃止代替車両1台購入 ・乗務員確保の為免許費用立替制度	100% 80%以上 80%未満			
4	安全教育の計画的な実施	・ドライブレコーダー映像の活用 ・11項目教育の実施 ・ヒヤリハット報告書の収集・対策 ・事故・故障等を想定した実訓練 ・救命救護	100% 80%以上 80%未満			
5	健康管理の推進	・体調報告 ・健康診断結果の管理 ・自己管理の徹底 ・SAS等治療の実施の再検討	100% 80%以上 80%未満			

[illegible]